

シマフクロウ

どんな鳥?

蝦夷が島(北海道)のみに
住む鳥(島鳥)。
日本の天然記念物。
国のレッドデータブックで
絶滅危惧種IA
(最も危惧)に指定。



とは?



主食は、これ

魚が主食。
季節ごと様々な
生き物も
食べるため
多様な生き物が
住める環境が
必要です。



どこに住んでいるの?

北海道の針葉樹と広葉樹が
入り混じった森に生息しています。



大きさは?

世界最大級で翼を広げると幅約1.8m。
背が高い木、中位の木、
低い木がある森で育ちます。



必要な環境

シマフクロウにとって川は移動のための「道」。
川沿いの森は、生活のための「家」。



どんな鳥?
サイトで
見てみよう



なぜ減ってしまったの?

その理由を知るには、
シマフクロウのことをよく知る必要があります。

開拓や急速な
開発の波で
北海道の森林が
大規模伐採され、
生息地が激減し
減っていきました。



シマフクロウ からのお願い

- 繁殖期はぜったいに
巣に近づかないで!
- ゴミのポイ捨ては
今日からやめて下さいね!
- 海も汚れるから山奥や川に危険物を
ぜーったいに捨てちゃダメだよ。
- 川沿いの旗が架けられているところは、
低速で車を走行してください。

さらに詳しい
内容はサイトを
ご覧ください。



ご支援のお願い

共存共栄の未来のために、あなたの力をお貸しください。

1 寄付をする

守りたい寄付

シマフクロウの生息調査や
生息地パトロール代になります

対象/調査研究 用途/車両、燃料、機材
5,000円で約1回の調査車両・燃料代

おさかな寄付

シマフクロウの繁殖を補助する
活魚購入代になります

対象/給餌 用途/活魚購入
3,000円で成鳥2羽約2日分の食事代

キッズ寄付

次世代を担う子供たちへ
出前授業を実施する費用になります

対象/教育 用途/授業準備
3,000円×10で授業1回分の教育準備費

ささえたい寄付

当活動の運営を支え
活性化する費用になります

対象/運営費 用途/運営
10,000円でひと月分の通信費

詳しくはサイトを
ご覧ください。



2 サポーターになる

サポーターの種類	年会費	対象
サポーター	3,000円	シマフクロウ・エイドの目的に賛同し、その活動を支援する個人の皆様。
スペシャルサポーター	1口 10,000円	シマフクロウ・エイドの目的に賛同し、活動を資金面においても支援する個人の皆様。
オフィシャルサポーター	1口 30,000円	シマフクロウ・エイドの目的に賛同し、その活動を支援する法人・団体の皆様。 職場のグループや趣味のサークルなど法人格を持たないグループでもご入会いただけます。

サポーター特典

- 会報 旬のシマフクロウ、保護活動、
関連ニュースを隔月でお届けします。
- 入会時特典 会員証、オリジナル入会記念シールを
プレゼントします。



オフィシャルサポーター特典

- 絶滅危機のシマフクロウを応援いただく企業・団体として
当ホームページに掲載し、貴ホームページをリンクします。
- イベント等でオフィシャルサポーター様を
ご紹介するパネルを掲示します。

詳しくはサイトを
ご覧ください。



3 講演を依頼する

シマフクロウの生態や保護の取り組み・課題を沢山人に知ってもらうため、
講演をご依頼下さい。福祉、教育施設、企業CSR研修、生涯学習などで開催をご
検討ください。

Voice ~参加者~

映像と共に、シマフクロウの
調査や環境教育に携わる人が
解説してくれるのでリアリティ
が高く、現場の活動の様子が
よくわかります。



資料請求

NPO法人 シマフクロウ・エイド事務局まで
お電話やメールでご連絡ください。

サポーターさまの声

活動を理解してもらうために、シマフクロウの生
態から活動内容、会の運営についてまで様々な情
報を最大限に公開している点が、この会ならば
応援したいと好感を持ちました。(女性・秋田県)

エイドの活動はとても息の長い取り組
みです。私に出来る支援をこれからも続
けたいと思っています。(60代女性・埼玉県)

エイドの素晴らしいところは、
地域住民を巻き込んで活動
のすそ野を広げているところ
です。小さな種をまき続ける
ことをこれからも続けていっ
て下さい。(40代女性・長野県)

私も応援しています!

立教大学社会学部教授
(同ESD 研究所長)
阿部 治さま
北海道を代表する希少生物を
守るために、地域を核とした
環境保全を目指しているシマ
フクロウ・エイドの活動は、
持続可能な地域創生にも結び
付く全国的なモデルにもなり
得ると期待し、
応援して
います。

自分は、環境や動物保護に興味がありその中でシマ
フクロウ・エイドのことを知り応援したいと思い
ました。(20代男性・東京都)

会報を通じて、自分とシマフクロウが同じ
時間を共有していると思えるようになった
ことがうれしいです。(60代男性・北海道)

アイヌのカムイ、シマフクロウが北海
道の多くの森で見られるようになるよ
う、応援しています。(50代男性・東京都)

NPO法人 シマフクロウ・エイド

〒088-1364 北海道厚岸郡浜中町茶内若葉 2-36
Tel/Fax 0153-65-2183 Email office@fishowlaid.jp

さらに詳しい内容
はホームページを
ご覧ください。

<https://fishowlaid.jp/>

シマフクロウエイド 検索

English



みんなで支える

シマフクロウと私たちの未来

Together we can support the fish owl's future and our own.

NPO法人シマフクロウ・エイド



払込取扱票

00 小樽

口座記号番号 027700 金額 65749

NPO法人シマフクロウ・エイド

(年会費) サポーター 3,000円 スペシャルサポーター 1口 10,000円
 オフィシャルサポーター 1口 30,000円

(寄付) 守りたい(円) キッズ(円) ささえたい(円)

(寄付者の氏名 会報等へ掲載確認) 掲載を許可 する しない

おとこ (郵便番号) 様
おなまえ 日附印
(電話番号)

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号小第17146号)
これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号 027700 金額 65749

NPO法人シマフクロウ・エイド

おなまえ 様
ご依頼人
料金額 円
日附印

この受領証は、大切に保管してください。

シマフクロウ・エイドとは・・・ 個人、企業、行政、団体等の協力や支援のもと、 シマフクロウと共存の未来を進めるNPO法人です。

エイドには支える・支援するという意味があります。図のように「知る・守る」ことを通じて得た成果や課題を、環境教育や広報などを通じ地域や社会に「伝え」、皆様からのご支援を原資に保護保全を推進をしています。その結果、外側に掲げた目標が達成されていく事を目指しています。

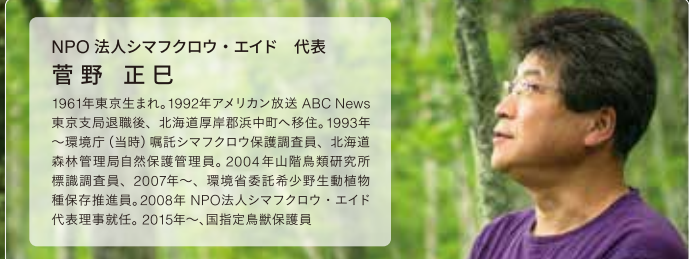


ゴールに向けて・・・

- 陸～海、人をつなぐ 森林生態系の保全
- シマフクロウの 保護・保全
- 人もシマフクロウも 喜ぶ地域づくり

かつてのようにシマフクロウが北海道中の森に暮らす姿、それが私たちの活動のゴールです。

代表メッセージ 地域を潤し、シマフクロウの未来も作る取り組み



NPO法人シマフクロウ・エイド 代表
菅野 正巳
1961年東京生まれ。1992年アメリカ放送 ABC News 東京支局退職後、北海道厚岸郡浜中町へ移住。1993年～環境庁(当時)委託シマフクロウ保護調査員、北海道森林管理局自然保護管理員、2004年山形県環境研究所調査員、2007年～、環境省委託鳥獣害防除調査員、2008年 NPO法人シマフクロウ・エイド代表理事就任。2015年～、国指定鳥獣保護員

シマフクロウは100年前頃、北海道中に1000羽近く生息していたと想像されています。しかし開拓と急速な開発で1970年代には70羽まで激減し、1984年から研究者や国の保護事業が始まりました。現在数百羽まで回復しましたが未だ絶滅危惧種の上位に指定されています。「北海道の自然ってすばらしい」とよく称賛されますが、シマフクロウの視点ではどうでしょう？実は、緑の回廊の分断や森や川の生き物の減少で困っていることが

沢山あります。生息環境の保全には、その土地に暮らす地域の協力が不可欠、そう強く思うようになりました。シマフクロウは地域の生態系の頂点です。先住民アイヌの人々からは村を守る神として大切にされたことから身近な鳥だったことがわかります。彼らの暮らしやすさを指標とした地域の環境保全は、酪農や漁業など一次産業に不可欠な環境全体の回復になり、地域もシマフクロウも潤す未来につながると実感しています。

私たちの活動

私たちは、2008年から有志10人で、地域の基幹産業の源でもある環境の持続的な保全を視野に入れた、『関係地域が一体で取組むシマフクロウ保護の構築』を目指し、個人や団体、企業、行政の支援や協力のもと、浜中町を主体に保護・保全と普及・啓発に取り組んでいます。

保護・保全事業 | 保護・保全活動として取り組んでいる具体的な内容をご紹介します。シマフクロウの保護・保全のためには、植林など環境を守る活動も大切です。

モニタリング調査

若鳥の生息環境の保全が課題です。初の補助給餌の実態調査を実施し、成果を課題解決に活用していく予定です。



食糧支援(給餌活動)

川魚が少ない流域のつがいは国が補助給餌を実施。私達が携わる給餌場では個人・法人の皆様が寄付で保護に参加いただいています。



森づくり

将来の生息地作りのため、根付く広葉樹の植林を検証しています。川沿いの木を残したり水源林保全も進めています。



事業の肝(事前・事後調査)

毎春実施する環境省のバンディング調査に協力しています。調査実施に不可欠なその年の繁殖状況を事前に確認し、事後のヒナの巡視を行っています。



菅野代表 こぼれ話

この調査はシマフクロウにストレスを与えないので、様々なことを改めて教えてくれます。

ちょっと知識 食事代は、1日3,000円!?

成鳥1羽1日に食べる活魚は約5本。1本約140円。ヒナが孵ると親子4羽で1日約3,000円。1か月で7万円!

Staff Voice

出来ることをやっています。森作りは地域作り!

ちょっと知識 親の攻撃

大きな体、強靱な爪を持つシマフクロウ。バンディング調査にはヘルメットが欠かせません。



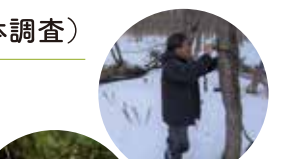
事故防止

シマフクロウの交通事故や感電死を減らすため、必要に応じて関係機関に事故防止策を要請しています。



若者はどこへ?(分散個体調査)

親から独立し定着できる場所を探している分散中の若鳥の生息状況を調べています。皆様からの通報も大切な情報源となっています。



新天地はどこ?(生息地調査)

まだシマフクロウがいない場所でも、将来生息の可能性がある場所を調べています。必要に応じて関係機関と保護対策にあたります。



邪魔しないでね(パトロール)

巣箱や給餌池に人が近づくと攻撃されたり子育て放棄に繋がることがあります。親鳥も脅威となる天敵をおびき寄せることにも繋がります。



Staff Voice

シマフクロウのための防除策によって、カモなど他の水鳥の衝突も防ぐことに役立っています。



Staff Voice

たった1枚の羽が生息の有無を知る手掛かりになることもあります。



Staff Voice

昔は川が真っ黒になるほど魚がいたもんだ。奥の森は青かったね(木々が密生していた)。

Staff Voice

パトロールの声がけなども保護保全の推進力になっています。



普及・啓発事業 | シマフクロウの存在と保護の必要性、今できることを正しく知り、意識を高めていくための普及・啓発活動を行っています。

広報 | 講演会など

北海道の生物多様性を象徴するシマフクロウの日常をご紹介します。保護活動への理解や協力、長年にわたるルールやマナーの改善に努めています。



環境教育 | 出前授業

関係地域の学校へ、身近な生き物とお話する方法を学び、シマフクロウを支える森から海までの大きなつながりのつながりを増やす方法を具体化し、地域づくりにつながる学習を認定NPO法人アサザ基金と協働で実施しています。

Voice ~子どもたち~

森と川と海はつながっていた!北海道に住む鳥だから、シマフクロウはぼくたちが守っていきます。

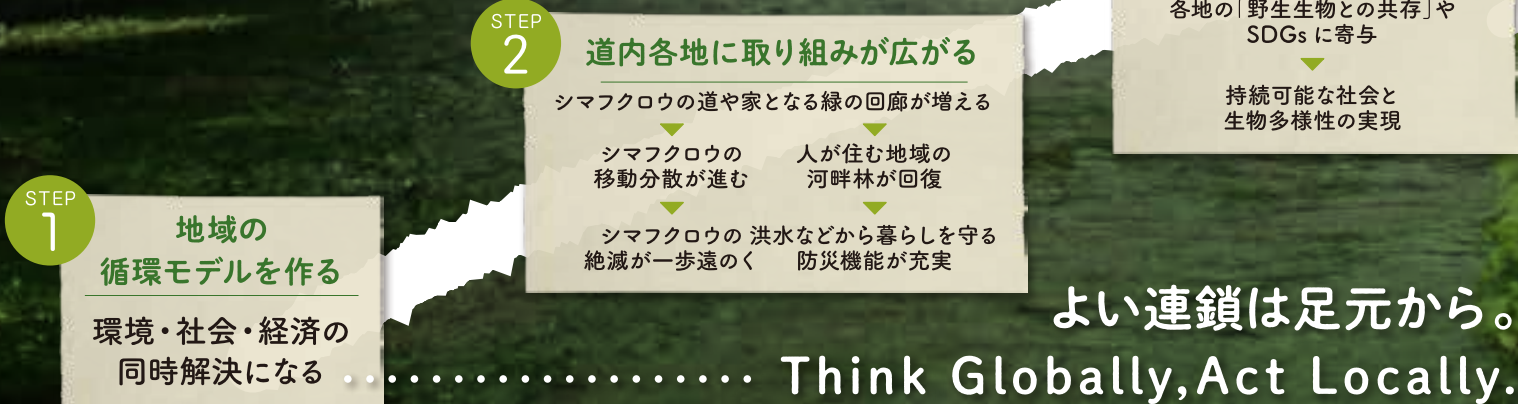
Voice ~先生~

この学習をとおして、浜中町の自然のすばらしさや大切さを改めて感じるとともに、実際に自然を守る活動をしていきたいという気持ちになりました。子どもたちも、守ろうとする気持ちが高まるきっかけになっていると実感しています。



シマフクロウと共生する社会とは?

一見遠い関係に思えるシマフクロウと私たち人間。しかし、生態系のトップで、環境の指標であるシマフクロウの危機的状況は、私たちの暮らしの安心安全と深く関わっています。



よい連鎖は足元から。Think Globally, Act Locally.

シマフクロウを守ることは森を守ること。
地域に必要な環境が持続的に守られることにつながります。

(ご注意)
・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになる場合は、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
・この用紙による、払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。
・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたお名前、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

